



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 日東紡

コード番号 3110

URL <https://www.nittobo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役代表執行役社長(氏名) 辻 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 (氏名) 多田 弘行 (TEL) 03-4582-5040

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 2020年12月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	38,280	△10.5	2,904	△14.4	2,818	△16.9	8,788	325.5
2020年3月期第2四半期	42,762	3.0	3,394	△22.7	3,391	△31.0	2,065	△54.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 5,394百万円(61.7%) 2020年3月期第2四半期 3,335百万円(△6.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	226.52	—
2020年3月期第2四半期	53.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	180,759	103,099	54.2
2020年3月期	172,824	98,704	54.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 97,949百万円 2020年3月期 93,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年3月期	—	22.50	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	△6.7	5,500	△32.6	5,400	△34.2	10,000	73.3	257.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期2Q	39,935,512株	2020年3月期	39,935,512株
2021年3月期2Q	1,136,920株	2020年3月期	1,136,069株
2021年3月期2Q	38,799,069株	2020年3月期2Q	38,801,763株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]3ページ記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた緊急事態宣言の発令により経済活動が大幅な制限を受け、緊急事態宣言解除後は回復がみられるものの、そのスピードは緩やかで、依然として厳しい状況が続いております。世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から回復基調にありますが、新型コロナウイルス感染症拡大の第二波の到来や、貿易摩擦や香港問題を巡る米中対立の深刻化により、先行きの不透明感が継続しております。

このような環境の下、当社の各事業セグメントに新型コロナウイルス感染症拡大による影響が現れています。また、本年7月に発生した福島第2工場の火災により、機能材セグメントにおけるスペシャルガラス・クロスの生産が落ち込みました。

この結果、連結売上高は38,280百万円（前年同四半期比10.5%の減収）、営業利益は2,904百万円（前年同四半期比14.4%の減益）、経常利益は2,818百万円（前年同四半期比16.9%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,788百万円（前年同四半期比325.5%の増益）になりました。

各事業における状況及び取り組みは以下の通りです。

繊維事業では、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言下の百貨店等の営業自粛の影響を受け、緊急事態宣言解除後も、新しい生活様式へのシフトにより衣料品に対する消費マインド低下があり、売上高が大きく減少しました。この結果、売上高1,066百万円（前年同四半期比46.9%の減収）、営業損失は419百万円（前年同四半期は営業損失115百万円）となりました。

グラスファイバー事業部門に属する原繊維事業、機能材事業、設備材事業では、前年度に実施したスペシャルガラス生産設備増強による投資効果が発現しておりますが、本年7月に発生した福島第2工場火災によるガラスクロスの出荷調整や、汎用品を中心とした市況悪化の影響を受けました。

グラスファイバー事業部門に属する各事業の状況と具体的な取り組みは以下の通りです。

原繊維事業では、基盤強化施策に伴う人件費及び減価償却費の増加がありましたが、電子材料向けスペシャルガラス（NEヤーン、Tヤーン）の製造及びNEヤーンの外部への販売が伸長し、増益に寄与しました。一方、汎用品の電子材料向けヤーン及び強化プラスチック用途の複合材は非常に厳しい状況が継続し、売上高が減少しました。この結果、当事業は売上高10,806百万円（前年同四半期比17.6%の減収）、営業利益は1,376百万円（前年同四半期比30.4%の増益）となりました。

機能材事業では、福島第2工場で本年7月に発生した火災の影響を受けましたが、前年度下期より稼働したスペシャルガラス新溶融炉のヤーン増産により、高速大容量通信に資する電子材料向けスペシャルガラス・クロスの販売が前年比増加しました。また、前第2四半期連結会計期間に連結子会社となったBaotek Industrial Materials Ltd.が、売上高の増加に寄与しました。なお、当第2四半期連結会計期間末では、福島第2工場の生産設備は火災発生前の状態に復旧しております。この結果、当事業は売上高10,055百万円（前年同四半期比14.8%の増収）、営業利益は1,429百万円（前年同四半期比16.5%の増益）となりました。

設備材事業では、設備・建設資材向けガラスクロス及び住宅向け断熱材の販売減がありましたが、前第1四半期の大型修繕による一時的な損益悪化の解消により、損益は改善しました。この結果、当事業は売上高9,036百万円（前年同四半期比15.2%の減収）、営業利益は62百万円（前年同四半期比15.3%の減益）となりました。

ライフサイエンス事業のメディカル事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による来院患者の通院控えや企業・学校等の定期健康診断の延期が続いていることから、収益が悪化しました。また、飲料事業においても、外出自粛等により飲料生産受託の数量が減少しました。この結果、当事業は売上高6,854百万円（前年同四半期比12.6%の減収）、営業利益は1,080百万円（前年同四半期比34.4%の減益）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月6日に公表いたしました2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想値の修正について、お知らせいたします。

2021年3月期 通期連結業績予想値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	81,000	5,500	5,400	10,000	257.74
今回修正予想 (B)	80,000	5,500	5,400	10,000	257.74
増減額 (B) - (A)	△1,000	—	—	—	
増減率 (%)	△1.2	—	—	—	
前期通期実績 (2020年3月期)	85,722	8,160	8,202	5,771	148.73

2021年3月期 セグメント別業績予想

(単位：百万円)

	売上高		営業利益		増減額	
	前回発表予想	今回修正予想	前回発表予想	今回修正予想	売上高	営業利益
繊維事業	2,000	2,000	△800	△800	—	—
原織材事業	23,000	24,000	2,500	2,400	1,000	△100
機能材事業	23,000	21,000	3,800	3,200	△2,000	△600
設備材事業	19,000	19,000	0	100	—	100
ライフサイエンス事業	13,000	13,000	1,600	1,800	—	200
その他・調整額	1,000	1,000	△1,600	△1,200	—	400
合計	81,000	80,000	5,500	5,500	△1,000	—

(修正の理由)

米中貿易摩擦や新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、5G基地局関連部材に一時的な調整が見られ、足元の事業環境及び今後の見通しを踏まえ、通期連結売上高を修正するとともに、各セグメントにおける売上高及び営業利益について修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,874	35,157
受取手形及び売掛金	25,164	21,788
商品及び製品	7,999	9,335
仕掛品	4,382	4,690
原材料及び貯蔵品	16,983	18,272
その他	3,495	2,291
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	80,899	91,532
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,851	17,964
機械装置及び運搬具(純額)	22,935	24,532
土地	15,512	14,969
リース資産(純額)	1,949	1,779
建設仮勘定	5,194	4,726
その他(純額)	1,849	2,004
有形固定資産合計	63,292	65,976
無形固定資産	2,705	2,598
投資その他の資産		
投資有価証券	21,404	14,324
退職給付に係る資産	233	233
繰延税金資産	3,119	4,738
その他	1,206	1,392
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	25,927	20,652
固定資産合計	91,925	89,226
資産合計	172,824	180,759

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,290	5,704
短期借入金	7,562	7,497
1年内返済予定の長期借入金	5,293	5,191
リース債務	426	398
未払法人税等	1,103	3,508
賞与引当金	1,107	1,112
その他	8,024	7,727
流動負債合計	29,808	31,140
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	14,975	17,351
リース債務	2,058	1,863
修繕引当金	5,584	6,135
退職給付に係る負債	9,887	9,366
その他	1,807	1,802
固定負債合計	44,311	46,520
負債合計	74,120	77,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	19,037	19,037
利益剰余金	55,574	63,393
自己株式	△2,554	△2,558
株主資本合計	91,757	99,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,998	347
為替換算調整勘定	117	91
退職給付に係る調整累計額	△2,219	△2,060
その他の包括利益累計額合計	1,897	△1,621
非支配株主持分	5,049	5,149
純資産合計	98,704	103,099
負債純資産合計	172,824	180,759

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	42,762	38,280
売上原価	29,324	25,589
売上総利益	13,437	12,690
販売費及び一般管理費	10,043	9,786
営業利益	3,394	2,904
営業外収益		
受取利息	34	11
受取配当金	339	236
持分法による投資利益	29	—
受取賃貸料	40	38
その他	94	95
営業外収益合計	538	381
営業外費用		
支払利息	124	125
為替差損	70	71
休止賃貸不動産関連費用	164	167
その他	181	103
営業外費用合計	541	467
経常利益	3,391	2,818
特別利益		
固定資産売却益	48	3,086
投資有価証券売却益	227	6,568
受取保険金	—	1,499
その他	—	19
特別利益合計	275	11,174
特別損失		
固定資産処分損	85	87
関係会社出資金売却損	351	—
災害による損失	192	1,675
その他	115	—
特別損失合計	744	1,762
税金等調整前四半期純利益	2,923	12,229
法人税、住民税及び事業税	866	3,439
法人税等調整額	△65	△96
法人税等合計	800	3,342
四半期純利益	2,122	8,886
非支配株主に帰属する四半期純利益	56	98
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,065	8,788

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,122	8,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,087	△3,646
為替換算調整勘定	△1,120	△4
退職給付に係る調整額	140	158
持分法適用会社に対する持分相当額	107	—
その他の包括利益合計	1,213	△3,491
四半期包括利益	3,335	5,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,406	5,269
非支配株主に係る四半期包括利益	△70	125

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,923	12,229
減価償却費	2,479	3,219
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△171	△293
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△11	551
受取利息及び受取配当金	△373	△248
支払利息	124	125
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△225	△6,568
関係会社出資金売却損益 (△は益)	351	—
固定資産除売却損益 (△は益)	37	△2,999
受取保険金	—	△1,499
売上債権の増減額 (△は増加)	960	3,376
たな卸資産の増減額 (△は増加)	604	△2,946
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,354	△602
その他	666	508
小計	5,010	4,855
利息及び配当金の受取額	373	248
利息の支払額	△110	△127
保険金の受取額	—	1,499
補助金の受取額	—	993
法人税等の支払額	△493	△1,098
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,781	6,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△9,749	△6,580
固定資産の売却による収入	82	3,271
投資有価証券の取得による支出	△50	△0
投資有価証券の売却による収入	670	8,411
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,204	—
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による支出	△856	—
その他	124	△30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,983	5,070
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,143	△98
長期借入れによる収入	8,630	5,150
長期借入金の返済による支出	△2,776	△2,875
社債の発行による収入	10,000	—
配当金の支払額	△776	△969
その他	△345	△270
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,875	935
現金及び現金同等物に係る換算差額	△109	△75
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,564	12,301
現金及び現金同等物の期首残高	16,145	22,695
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	152	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,861	34,997

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維 事業	原繊維 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	2,006	13,122	8,761	10,656	7,839	42,386	376	42,762	—	42,762
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	8	3,975	138	120	220	4,463	1,752	6,215	△6,215	—
計	2,014	17,098	8,900	10,776	8,060	46,849	2,128	48,978	△6,215	42,762
セグメント利益 又は損失(△)	△115	1,055	1,227	73	1,646	3,887	281	4,168	△773	3,394

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械設備関連事業及びサービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△773百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用、セグメント間取引に係る未実現利益消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	繊維 事業	原繊維 事業	機能材 事業	設備材 事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,066	10,806	10,055	9,036	6,854	37,819	461	38,280	—	38,280
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3	4,951	175	182	274	5,588	824	6,413	△6,413	—
計	1,070	15,758	10,230	9,218	7,129	43,407	1,285	44,693	△6,413	38,280
セグメント利益 又は損失(△)	△419	1,376	1,429	62	1,080	3,528	86	3,615	△710	2,904

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械設備関連事業及びサービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△710百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用、セグメント間取引に係る未実現利益消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。